

全一般愛知地本

＝発行＝
 全労連・全国一般労働組合愛知地方本部＝煤本國治
 住所：名古屋市中区沢下町9-3
 労働会館本館405

第51回定期大会開催！



(元気に頑張ろう！三唱！)

わたしたち愛知地本は9月16日(土)に第51回の定期大会を開催しました。

それに先立つ8月26日・27日には全国一般中央本部の定期大会が熱海で開催。愛知からは4名が参加していきましました。

大会は労働会館第一、第三会議室にて開催。招集代議員20名で、委任も含め参加16名で大会は成立。大会議長を選出後、午前10時から午後3時まで行われました。午前は書記長・会計か

ら1号議案、5号議案及び特別報告がなされました。また昼食前に地本共済会総会報告が担当者から行われました。

午後からは質疑・討論が行われ9支部から発言がありました。

北部青年ユニオンからは三菱派遣切り争議の解決報告、ナトコ労組からは組織拡大の必要性の訴え。名古屋地域支部からはFM愛知争議の顛末報告と地域労連が統合されることの発言。

新たに公然化したコアシス労組(左の写真)からは、データラメなことをしているので今回組合結成につながっ



たこと、縦割りの労働行政の中で振り回されていること等が報告されました。

最後に、大会宣言と、今回は「ジェンダー平等宣言(案)」を確認していきました。

コロナ禍で、ここ数年短時間の大会でしたが、感染予防をしつつ、会場も余裕の広さを保ち久しぶりに長時間の大会となりました。今回の大会で選出された新役員は以下の通りです。

今年度役員

- 執行委員長 煤本國治
- 副執行委員長 村井真一
- 書記長 恒川義朗
- 書記長 恒川義朗
- 会計 金川佳生
- 執行委員 今村光重・小嶋町子・氏家茂樹・小林健太郎
- 会計監査 土井英夫

(記 執行部)

全労連・全国一般労働組合

第35回定期大会

8月26日・27日(日) 11

全労連・全国一般労働組

合第35回定期大会が、8月26日(土)・27日(日)の両日で開催されました。

久しぶりに静岡県のハートピア熱海でのリアル開催となり、当日は59名の参加者でした。愛知地本からは恒川書記長が中央執行委員として、氏家氏が会計監査役として、代議員で煤本・



今後の予定

10月7・8日(土日)働く女性の中央集会 in NAGANO

10月20日(金)アクリル争議高裁判決日

10月29日(日)小牧平和県民集会

11月2日(木)愛労連秋の地域総行動



金川両氏が参加しました。大会では28名の発言がありました。争議報告が多数あり、新たな大きな争議として東京地本の「西陣」(パチンコ台製造メーカー)の廃業・全員解雇が報告されました。埼玉地本からは家電販売会社でストライキを背景にして賃上げで六次回答まで引き出したことや、医薬品メーカーで15人の組織が全国一般に入ってきたことなどが報告され、大変参考になりました。愛知からは煤本委員長が日本アクリル支部の工場閉鎖・10名組合員の解雇・組合事務所

9、13秋の争議支援行動

の立退き等の闘いの報告をして支援の訴えをしました。当日は会場で争議支援カンパが集められて各争議団へ渡されました。

(左上写真・カンパ贈呈)

(記 T)



新橋駅S L広場での宣伝行動



米国商工部入居ビルのロビーにて

働く権利、人間らしく生きる権利、闘う権利、人権を守るために連帯し、全ての争議に勝利しよう！というスローガンで、争議支援の取り組み行動が9月13日に東京で行われました。愛知地本から2名参加。全国一般とJMIITUの争議が主な対象で、午後からの行動に合流してきました。

日本IBM(賃金・再雇用差別)、ノバ・バイオメデイカル(不当配転・差別)、その後、日本アクリルの工場閉鎖・解雇争議では米国商工部への要請行動を行いました。

最終地点のJR新橋駅SL広場では、東京電力の社会的責任や原発事故責任、さらには計器工事分会の不当労働行為関与の追及、当日の支援行動対象団体の宣伝行動を行いました。

(記 U)

「不当解雇」「不当労働行為」「賃金差別」は許さない

私たちは、2月24日名古屋高裁へ控訴し、第1回公判で即日結審となり10月20日に判決の日程が決まりました。

高裁は裁判所としての仲裁はせず会社の和解案を提示。

内容は解決金1千万円と、東京都労働委員会への訴えの取下げ、組合事務所問題の放棄を条件としたものであり、組合として到底受け入れることができないとし、9月19日に裁判所に対して和解拒否の連絡をしました。

私たちは、最高裁上告も視野に東京都労働委員会での不当労働行為を追及していきます。ダウ・ケミカルカンパニーそして、ダウ・ケミカル日本と日本アクリル経営陣の不法で不当労働行為を前提にした解散・首切りは絶対に許さない断固とした姿勢で臨み闘いを進めていきます。

全労連をはじめ全国の仲間へ訴え支援の輪を広げ争議の早期勝利解決に向け頑張る決意です。

(日本アクリル支部)